



望洋台小だより



学校 HP

R8. 5. 21 No.2

(通算 593 号)

<学校の教育目標>

- 自ら考え工夫する子
- 思いやりのある優しい子
- 進んで行動しやりぬく子
- 明るく健康な子
- 協力し働く子

人を笑顔にする「おもいやり算」

校長 脇本 麻友美

連休が終わった頃からは天候も落ち着き、春らしい温かな陽ざしを感じる日が多くなりました。入学式から一ヶ月以上が経ち、一年生もすっかり学校に慣れ、学校生活を楽しんでいる様子うかがえます。少し前の話になりますが、4月の終わりには「一年生をむかえる会」を開催し、各学年からは歓迎の出し物や手作りのプレゼントが贈られ、笑顔いっぱいの温かな雰囲気包まれた時間を過ごすことが出来ました。

さて、以前の全校朝会で、子どもたちに「人を『えがお』にする算数」を紹介しました。「おもいやり算」と名付けられた「+」「-」「÷」「×」の四つの式です。

困っている人にそっと手を差し伸べ「たす (+) けあう」。誰かの大変さを自分事として感じ、出来ることを「ひき (-) うける」。喜びも苦勞も「わけ (÷) あう」。そして、勇気を出して声を「かけ (×) る」。「思いやり」のあるこれらの気持ちが重なり合い行動にうつされていくと、学校には自然と温かな笑顔が広がってくると思います。

人を「えがお」にする算数



現在、子どもたちは5月30日の運動会に向けて、出場種目や係活動の練習を進めています。個人競技や表現、団体競技など、一人ひとりが自分の力を発揮しようと懸命に取り組む姿が見られます。その一方で、うまくいかない悔しさや、思い通りにいかないもどかしさを感じることもあると思います。そんな時こそ、この「おもいやり算」を思い出してほしいな・・・と思います。仲間と共に運動会に向け様々な活動を「たすけあう」姿。係の仕事を進んで「ひきうける」姿。勝っても負けても互いの頑張りを認め合う「わけあう」心。そして、「がんばって」「大丈夫だよ」と「声をかける」温かさ。これら一つ一つの積み重ねが、運動会という大きな行事を支え、子どもたちの成長を豊かに育んでいくのではないかと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、運動会当日は、ぜひ子どもたちの一生懸命な姿とともに、当日に到るまでの練習過程も想像しながらご観覧いただけますと幸いです。子ども達が練習の成果を存分に発揮し、一人ひとりの小さな思いやりや頑張りが大きな感動となり、温かな思い出として心に残る一日になることを願っています。

大切なお子様の安全を守るために

子供たちが安心して登下校し、放課後を楽しく過ごせるよう、学校では、「不審者に注意する（「いかのおすし」等）」「交通ルールを守る」「暗くなる前におうちに帰る（小樽市では夏季6時まで）」の3つの約束を継続して大切にしています。

事故や事件を未然に防ぐことは、子どもたちの笑顔を守ることそのものです。地域全体が大きな家族のような目線でお子様を見守れるよう、皆様の変わらぬご協力をお願いいたします。

なお、小樽市公式 SNS（公式 LINE）に登録しますと、ヒグマ目撃情報等がより迅速に知ることができます。よろしければご登録をお願いいたします。

小樽市公式 LINE

URL <https://page.line.me/otarucity>

「追加」ボタンを選ぶと
友達が追加され、通知が
受け取れます。



1年生を迎える会がありました

4月27日（月）の3時間目、体育館に温かな拍手が鳴り響く中、1年生を迎える会を実施しました。

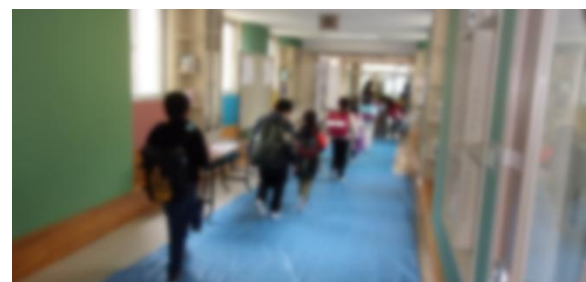
迎える会では、上級生たちが「1年生のために」という思いから、一生懸命取り組みました。入場では2年生が1年生と手を繋いで一緒に入場し、4年生は入退場時に上手なりコーダー演奏を聴かせてくれました。また3年生は素敵な折り紙のメダルをプレゼントしました。さらに5年生は学校生活をクイズで楽しく紹介し、6年生は圧巻のリズム縄跳びを披露しました。1年生は終始目を輝かせ、楽しんでいました。児童会が企画した全校遊びも、大盛況でした。

お兄さん、お姉さんの温かな歓迎を受け、1年生もすっかり学校の一員となりました。この安心感の中で、のびのびと成長していく姿が目に見えようなひとときでした。



引き渡し訓練がありました

5月8日（金）、地震発生により停電となり、信号も消えている状況を想定した引き渡し訓練を実施しました。お忙しい中、徒歩での迅速なお迎えにご協力いただき、心より感謝申し上げます。昨年度、熊目撃における対応の経験から、今回もスムーズな引き渡しことができました。日頃からの訓練の大切さを意識し、有事の際の混雑や課題を具体的にシミュレーションできたことは、教職員にとっても改めて大きな収穫となりました。「もしも」の時、お子さんの安全を確実に守り抜くため、保護者の皆様と連携を深める貴重な機会となりました。今後とも、安心・安全な学校づくりへのご協力をお願いいたします。



PTA 花壇の土おこしがありました

5月10日（日）、初夏の風が吹く中、ミニバスケットボール少年団の方も含め、約30名の担当ボランティアの方や教職員が集まり、花壇の土おこしを行いました。「子どもたちが綺麗な花に囲まれて過ごせるように」という皆様の温かな思いのおかげで、スムーズに作業を進めることができました。こうした皆様の主体的な支えがあるからこそ、安全で豊かな教育活動が守られているのだと確信しております。お忙しい中、貴重な休日を子どもたちの環境作りにご協力くださり、本当にありがとうございました。

